

研究課題別事後評価結果

1. 研究課題名： マルチモード準静空洞共振器を用いた生体内における電力と情報の無線ネットワーク
2. 個人研究者名
 笹谷 拓也（東京大学大学院工学系研究科 特任助教）
3. 事後評価結果

本研究は新たな空間型無線給電手法に関するものである。部屋スケールの送電器と小型の受電器とを組み合わせ、効率よく活用するための設計論を明らかにするとともに、中継器や準静空洞共振器の磁界分布システムなど、本システムを利活用するための周辺技術についても検討を行っている。理論構築やシミュレーションでの解析だけでなく、試験的に実装し検証を行っている点も特筆に値する。

これらの成果は *Nature Electronics* 誌や *IEEE Pervasive Computing* 誌などに掲載され、国際的にも高く評価されている。これは変形可能なデバイスに給電可能な新たなセンシングやワイヤレスコンピューティングのための基盤技術として期待できる。